

記者発表資料

佐波川の堤防点検を実施します

○山口河川国道事務所では、佐波川のうち、防府市西浦から山口市徳地堀までの区間（佐波川河口～中国自動車佐波川橋付近まで、延長L=26.2km）の管理を担当しています。

○河川のはん濫を防ぐ堤防の役割は、特に重要であり、山口河川国道事務所では、堤防の状態を常に監視し、日頃より健全な状態に保つため、日々河川巡視を行い、異状箇所の早期発見や速やかな補修等に努めています。

○今回、本格的な台風期に備え、堤防や護岸等に穴や亀裂、緩み、法崩れなどの異常が発生していないかどうかを事務所職員と防災エキスパートで点検するものです。

・実施日時：平成24年8月29日（水）9：00～

※小雨決行（雨天順延）

・実施範囲：佐波川上流

（直轄管理区間：管理区間上流端～人丸橋付近）

○資料同時提供先

山口県政記者クラブ

山口県政記者会

県政滝町クラブ

防府記者クラブ

防府市政クラブ

周南記者クラブ

問合せ先

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

電話 0835-22-1890

副所長（河川）
河川管理課長

きはら ひとし

木原 均

さかき こうじ

阪木 浩二

佐波川堤防点検

1. 実施日時 平成24年8月29日（水）9:00～

2. 点検参加者

参加者は、山口河川国道事務所職員その他、防災エキスパートを予定しています。

点検参加人数は、12名程度です。

※防災エキスパートとは

阪神・淡路大震災を契機に、災害時におけるボランティアの果たす役割の重要性が認識され、平成8年1月に公共土木施設等の被害情報の迅速な収集等をボランティアとして行う「防災エキスパート制度」が発足されました。これまでに地方整備局・北海道開発局、沖縄総合事務局において約5,500名が登録されており、地方公共団体においても制度が発足しています。

3. 出発場所 国土交通省山口河川国道事務所

4. 点検内容

佐波川の直轄管理区間の上流側を4班に分け（別添実施範囲参照）、徒歩による堤防、護岸及び樋門等の点検を実施します。なお、下流側（人丸橋～河口付近）においては、9月中旬に点検を実施する予定です。

5. 点検結果

点検結果は、山口河川国道事務所できりまとめ、補修等の必要な箇所は速やかに対応を図るよう努めます。

別添:実施範囲

佐波川 堤防点検 班割図

今回実施範囲

上流側(3~6班)

※下流側(1, 2班)については、
9月中旬に実施予定。

